

お茶の水女子大学附属高等学校長 殿

東京都国立高等学校等多子世帯授業料支援補助金の支給に関する申請書

次のとおり多子世帯支援補助金の受給を申請します。

申請者住所 (保護者等)	〒	ふりがな
	TEL ()	申請者氏名 (保護者等)

【1 対象となる高校生等について】

ふりがな		生年月日	昭和	年	月	日
氏名			平成			
在学する学校	学校の名称	国立 お茶の水女子大学附属高等学校				
	学校の種類・課程・学科	普通科・高等学校(全日制)				
	学校の所在地	東京 道 文京 市 大塚 2-1-1				
在学期間	年 月 日 ~		年 月 日			
過去の高等学校等における在学期間	学校名	立	年 月 日	~	年 月 日	学校の種類： 課程：全・定・通 学年制 ・ 単位制 学科：
	学校名	立	年 月 日	~	年 月 日	学校の種類： 課程：全・定・通 学年制 ・ 単位制 学科：

【2 扶養親族の状況について】

保護者等の扶養する23歳未満の子等(生徒本人又は生徒の兄弟姉妹)について記入してください。

扶養関係の確認として、記入した子の健康保険証等の写しを添付してください。

続柄	氏名	年齢 (4月1日現在)	生年月日	学校名・職業等

【3 扶養の申し立てについて】

健康保険証等により扶養関係を確認できない場合は以下の申し立てに記載してください(国民健康保険証の場合等)。

健康保険証等により扶養関係を確認できる場合は不要です。

私が主として以下の者を扶養していることを申し立てます。

ふりがな		ふりがな	
被扶養者名		被扶養者名	
ふりがな		ふりがな	
被扶養者名		被扶養者名	

上記のとおり、事実に相違がないことを証明します。

ふりがな		ふりがな	
扶養者氏名 (保護者等)		扶養者氏名 (保護者等)	

【4 申請の状況について】

次の4点を確認の上、□にレ点を付けてください。

<input type="checkbox"/>	この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
<input type="checkbox"/>	この申請書に虚偽の記載があった場合は、東京都の求めに従いその全額を即時返還します。
<input type="checkbox"/>	申請書の内容に変更が生じたときは、速やかに申し出ます。
<input type="checkbox"/>	提出した個人情報、在学する学校及び東京都が共有することを了承します。

記入上の注意

- 1 【1 対象となる高校生等について】の欄は次によって記入してください。
 - ・ 現在通っている学校の在学期間について、記入してください。また、過去に高等学校等に在学したことがある場合には、当該学校の在学期間についても記入してください。
 - ・ 「高等学校等」とは、国公私立の高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校（第1学年から第3学年まで）、専修学校及び各種学校のうち高等学校の課程に類する課程を置くものとして文部科学省令で定めるものをいいます。
 - ・ 「学校の種類・課程・学科」の欄には、「高等学校（全日制）」、「高等学校（定時制）」、「高等学校（通信制）」、「中等教育学校（後期課程）」、「特別支援学校（高等部）」、「高等専門学校（1～3学年）」、「専修学校（高等課程）昼間学科」、「専修学校（一般課程）昼間学科」、「専修学校（高等課程）夜間等学科」、「専修学校（一般課程）夜間等学科」、「専修学校（高等課程）通信制学科」、「専修学校（一般課程）通信制学科」、「各種学校（外国人学校）」、「各種学校（その他）」の別を記入してください。
- 2 【2 扶養親族等の状況について】の欄は、次によって記入してください。
 - ・ 保護者等の扶養する23歳未満の子等（生徒本人又は生徒の兄弟姉妹）について記入してください。
 - ・ 扶養関係の確認として、記入した子の健康保険証等の写しを添付してください。
- 3 【3 扶養の申し立てについて】の欄には、内容を確認の上、記入してください。
 - ・ 健康保険証等により扶養関係を確認できない場合は以下の申立書に記載してください（国民健康保険証の場合等）。健康保険証等により扶養関係を確認できる場合は不要です。

留意事項

- 1 ○○学校多子世帯授業料支援補助金は、高等学校等就学支援金の受給資格認定を受けていない世帯が対象です。
- 2 過去に国公私立を問わず高等学校等（修業年限が3年未満のものを除く。）を卒業又は修了したことがある場合、高等学校等の通算在籍期間が36月を超える場合には、○○学校多子世帯授業料支援補助金の対象になりませ
- 3 2つ以上の課程に在学している場合は、いずれか1つの課程を選んで申請をしてください。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。